

平成28年度 海洋科学高等学校入学式 式辞

桜の花びらが舞い、新しい生活を祝うように咲き誇る中、多くの保護者の皆様の出席のもと、

同窓会水友会会長 山田 朝次郎（やまだ あさじろう）様

PTA会長 竹内 登（たけうち のぼる）様 のご臨席を賜り、

平成28年度神奈川県立海洋科学高等学校入学式が盛大に挙行できますことを心から感謝申し上げます。

ただ今、本科海洋科学科152名、専攻科30名、合計182名の入学を許可いたしました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんの入学を在校生、教職員一同、心から歓迎いたします。

まずは、今年度の専攻科入学生は、各科10名という最近にない多くの数となりました。みなさんは、専攻科に魅力を感じ、強い希望を持って受験され、合格した生徒です。私は、海洋科学高校の専攻科での学びに、力を注ぐことができる者を入学させたと思っています。その期待に十分に答える努力を惜しまないでください。

専攻科生としての目標は、将来、船舶職員、海事従事者になることです。

そのためには在学中に関連する資格を取得することが必要となります。そして、専攻科修了後は資格を生かした職業に就き、それに見合った報酬を得ることになります。非常にむずかしく社会から必要とされる国家資格です。今日から勉学に励み、より上級の資格取得をめざし努力することを期待します。

さらに、船舶職員として乗船する者は、多くの乗組員の命を預かっていることも忘れてはなりません。そのための人格形成にも努力することが必要であることを自覚してください。みなさんの未来が栄光に満ちた人生であることを願っています。

次に本科に入学したみなさん、みなさんは義務教育を終え高校に進学しました。私は、入学した全員が海洋科学高校の学びに、多くの興味と関心を持っていると思っています。

本校への入学は、みなさん一人ひとりの努力の結果であり、ご家族や中学校の先生など多くの方々の励ましに支えられて手にすることができました。これまでに深い愛情を注いでくれた方々への感謝の気持ちと、これからの高校生活を精一杯努めることを心に銘じて、本日より高校生活をスタートしてほしいと思います。

本校は、『海を知り、海を守り、海を拓く（ひらく）』という校訓のもと、海洋を学びの場として大型実習船『湘南丸』、小型実習船『わかしお』などを活用した海洋における、さまざまな体験と感動を通して、自己の可能性を開拓することにより、生きる力を育成します。

みなさんの中には大学へ進学して、より専門的な高等教育を受けたいと思っている生徒、専門学校や専攻科へ進学して資格を取得することをめざしている生徒、また、海洋科学高校で基礎的知識と技術を学び、すぐに現場で働くことを考えている生徒がいると思います。

どの目標にも、海洋科学高校には、対応できる施設、設備および教職員がそろっています。今後のみなさんの積極的な活動を期待します。

また、楽しい思い出づくりのためにも、生徒会活動や部活動、ボランティア活動そして学校行事に積極的に参加してもらい、明るく、元気な、心に残る学校生活を過ごしてほしいと思います。

保護者のみなさま、本日はお子様のご入学、まことにおめでとうございます。

15歳から18歳へ、多感な高校時代です。ご家庭と学校がしっかり連携して、お子様の成長を見守ってまいりたいと存じます。学校でお役に立てることがありましたら、いつでもご相談ください。よろしく願いいたします。

結びに、新入生のみなさん、みなさんにとって、この海洋科学高校での学校生活が楽しく充実したものとなりますことを心から期待して式辞といたします。

平成28年4月5日

神奈川県立海洋科学高等学校長 榊 彰義